



## 「出会えてよかった」

サンホセ日本人学校 校長 半山章人

創立50周年記念式典には、在コスタリカ日本国特命全権大使有吉様、初代派遣教員美馬様をはじめ、サンホセ日本人学校を愛するたくさんの方が出席され、盛会裏に終えることができました。全校児童生徒によるよさこいソーランや生徒3名によるコスタリカ国歌、日本国国歌、サンホセ日本人学校の校歌の伴奏など子どもたちの手作り感満載の記念式典でした。はるばる徳島県からお越しいただいた美馬様からは、開校当時、保護者や日本人会の方と協力して子どもたちのためにとの思いで学校教育をスタートされたことや学校生活の中に「清掃」を取り入れたこと、また開校当時にいらっしゃった日本人会の方からは、将来を見据えてこの地に土地を購入し、自分たちの学校として校舎を建てたことについてお話しいただきました。式典後には、大使ご夫妻から児童生徒の一系乱れぬ「よさこいソーラン」の演技にお褒めの言葉を頂きました。記念式典を機に再会を懐かしむ方の姿も見られ、児童生徒を含め参加された方は忘れられぬ1日になったかと思えます。



【児童生徒代表あいさつ】



【再会を懐かしむ出席者の皆様】

「出会えてよかった」この言葉は、美馬様が本校生徒に話された言葉です。ある生徒は「私は今日、この言葉のすばらしさ、人と人がつながることの奇跡を改めて感じ、心が熱くなりました。コスタリカに来てからよく聞くようになった『出会い』という言葉、私は今までこの言葉を今日ほど特別だと感じていませんでした。けれども美馬さんは、たくさんの苦勞と出会いを知っていると思うと、私も限りのあるサンホセ日本人学校での生活を特別なものにしたいという思いがこみ上げてきます。」と感想に書いていました。

また、ある児童は「美馬さんの話を聞いて、初めは日本人学校がなく、子どもの日本語の力が弱くなっていく中、たくさんの人の助けによってできた校舎は、当時の人には、希望の場所だったと思います。だから、僕がここにいるということは、当時の人たちがサンホセ日本人学校を継いでくれたおかげなので、今後もこの学校を支えてきてくれた人に感謝して、様々な人の意思を受け継いでいきたいです。」と語っています。

※ 創立50周年記念式典に関しまして、コスタリカ日本人会、およびサンホセ日本人学校友の会から、たくさんのご支援をいただきましたことにこの場をお借りして御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



【初代派遣教員祝辞】【校旗の新調】



- 1日(金) 集金日
- 4日(月) 委員会
- 5日(火) 職員会議(5時間授業)
- 15日(金) 宿泊学習 事前学習発表会(12:50~)
- 19日(火) 2学期期末テスト範囲発表・バイオリン教室
- 21日(木) 宿泊学習(1日目) プンタレオナ方面
- 22日(金) 宿泊学習(2日目)
- 25日(月) クラブ(後期③)
- 26日(火) 研修(5時間授業)
- 29日(金) ふれあい天文学【水野先生・チリアルマ天文台】

